

【事業実績】

遠軽町埋蔵文化財センターを中核館として、旧町村各地域で活動する地域団体と共働し、在日外国人を対象としたモニターツアーの実施および地域周遊型の歴史観光イベントの2つの事業を実施した。

【1】 在日外国人を対象としたモニターツアーの実施

(1) モニターツアー事前調査

- ・有識者による事前調査(5月21日～24日)
- ・モニターの選考、アンケートの作成

(2) モニターツアーの実施

- ・在日外国人4名を対象としたモニターツアーの実施
(9月11日～13日)実施
- ・現地でのヒアリング調査のほか、アンケート調査を実施
- ・『モニターツアー報告書』を作成し、関係機関に配布した。



モニターによる遠軽町埋蔵文化財センター
見学の様子

【2】 えんがるの宝を活用した歴史観光イベントの開催

(1) 歴史観光イベント ナゾトキ×BINGO ラリー

「インカルシ探偵団と謎の暗号」参加者数

- ・参加者数延べ 179人(7月20日～10月31日、104日間)
- ・同時開催:(一社)えんがる町観光協会主催「えんがる夏のBINGOラリー」参加者数延べ 261人

(2) 遠軽町埋蔵文化財センター第3回企画展

「列島最北の縄文草創期遺跡・遠軽町タチカルシュナイ遺跡」展

- ・入館者数 2,407人(7月27日～9月23日、59日間)

(3) 成果物

- ・『ねらい・つかみ・みたす えんがるおもてなしプロジェクト モニターツアー報告書』および本事業の成果をまとめた実績報告書を作成し、ウェブにて公開を行った <http://geopark.engaru.jp/>



謎解きイベントの様子

(4) 今後の課題

本事業の目標は、地域の宿泊・観光施設や観光協会等関係者への事前調査並びに在日外国人を対象としたモニターツアーの実施を通して、1) 地域への来訪率の高い国や地域にねらいを定め、2) 地域の文化財を活用した歴史観光イベントや中核館での企画展を実施し、対象とする個々人の観光客にとって、どのような解説内容や体験プログラムが魅力的かをつかみ、3) 理解度と満足度調査を行ったうえで、多言語化や人材育成に向けた指針を作成すること、の3点である。この効果測定のため、①中核館展示内容の理解度、②体験プログラムおよび観光イベントの満足度、③宿泊・観光施設におけるサービスの満足度、④解説板や案内板等のわかりやすさ、についてアンケート調査ならびにモニターからのヒアリング調査を行った。

本事業の根幹をなす、「在日外国人を対象としたモニターツアー」の実施において、これまで当中核館を訪れた外国人観光客の傾向から、英語、中国語、韓国語、ロシア語の4か国語を母国語とするモニターの選別を計画していた。しかしながら、年度当初の日韓情勢の変化により韓国語およびロシア語を母国語とするモニターの募集が困難を極めた。そのため、英語を母国語とするも異なる出身国(A:カナダとB:オーストラリア)の2名のモニターに加え、フィンランド出身者1名(C)台湾出身者1名(D)、の計4名の在日外国人をモニターとして選別し、事業を実施した。

①については、中核館展示室が日本語表記のみであったことから、「海外観光客は意味が通じないため英語表記が必要である」こと、さらに多言語化については、「母国語の表記が望まれるが、少なくとも英語があれば良い」との意見があった。また、展示解説については「専用タブレットでの解説」が望まれることが把握できた。

②について、モニターツアーにおいて実施した当地域の自然系資源を活用したトレッキングやカヌー体験は、5段階評価中4以上の評価を得、概ね好評であった。中核館での黒曜石を使った石器づくりなどの体験学習については、刃物となるもの、ガスバーナー使用時など危険性の高い体験時の注意喚起が重要との指摘

があった。関係者の対応については、展示室および体験学習とも親切な対応、コミュニケーションが高評価であり、これまで当館が培ってきた「おもてなし」が十分に通じていることが把握できた。

③については宿泊施設の満足度は非常に高かったものの、中核館以外の観光施設および④に関連する解説板や案内板の多言語表記については全くなされておらず、対応の必要性が浮き彫りとなった。

観光協会と連携した歴史観光イベントとして、地域内の観光施設や名勝をめぐる謎解きイベント「インカルシ探偵団と謎の暗号」を開催した。本イベントの参加者数は、開催期間 104 日間で、178 名の参加であった。8 か所の町内各観光施設をめぐる内容であったことから、1 日では回り切れずゲームのみに集中する参加者が多数を占めた。そのため、観光施設そのものや自然景観、文化財をゆっくり楽しむという雰囲気を形成することが叶わなかった。この課題については、観光協会の責務と当事業の目的との間に少なからずずれ違いの部分があったためと考えている。しかしながら、観光協会および地域内の宿泊・観光施設との連携強化にはつながっており、独自財源による歴史観光イベントの継続が決定した。

モニターによる総合評価（5段階評価）

評価項目	評価者				平均値
	A	B	C	D	
①現地スタッフの対応	4	4	3.5	4	3.9
②インターネット・WiFi環境	5	3.5	4	4	4.1
③宿泊施設	4	5	5	5	4.8
④食事の内容	3.5	-	4	5	3.1
⑤体験の内容	3.5	-	3.5	5	4.0
⑥訪問施設の設備	4	-	4	5	4.3
⑦解説の内容	3	-	3	4	3.3
⑧料金設定	3	-	-	-	3
⑨移動時間の充実度	5	-	3.5	5	4.5
⑩総合評価	4	4	3.5	4	3.9